

広報

たまかかわ

2026

5

No.717



いっぱい
走ったよ!



きれいな
お花だね



たのしい!

春、はじまる

認定こども園たまかかわクックの森「金毘羅桜お花見より」

万感の思いを乗せて新たな旅立ち!

卒業

3月13日の玉川中学校の卒業式を皮切りに、村内の小学校やこども園で卒業式、卒園式が行われ、仲間とともに学び、思い出の詰まった学び舎を巣立っていきました。



3/13
玉川中



3/18
認定こども園
たまかわ
フックの森



3/23
玉一小



3/23
須釜小



入学

希望いっぱい! 夢いっぱい! 新たなスタートライン!

春は新たな出会いの季節。村内の小中学校やこども園で入学式、入園式が挙行政、子どもたちの生活がスタートしました。



4/7
認定こども園
たまかわ
ワックの森



4/6
玉一小



4/6
須釜小



4/6
玉川中



\\ 今年度もよろしくお願いいたします！ //

私たちは『地域おこし協力隊』です！



阿部 海岬 (あべ みさき)

▶ ミッション：フリーミッション隊員
▶ 着任：令和6年4月

▶ メッセージ：玉川村出身で神奈川県から戻って来ました阿部です。今年度は玉川村の魅力を体験できる観光ツアーの企画・販売に取り組みます。南須釜念仏踊りの継承にも引き続き関わっていきます。よろしくお願いいたします。



矢部 美紀 (やべ みき)

▶ ミッション：フリーミッション隊員
▶ 着任：令和5年4月

▶ メッセージ：育児休暇が明け、4月から活動再開しました。村の名産品を使ったアレンジ商品をキッチンカーで販売していきますので、見かけたら気軽に立ち寄って下さい。協力隊として最後の年になりますが、宜しくお願いします。



黒木 琴音 (くろき ことの)

▶ ミッション：コミュニティーナース隊員
▶ 着任：令和6年4月

▶ メッセージ：昨年度は健康サロンでの運動や健康相談、簡単な体操づくりに取り組み、子育て事業にも関わってきました。現在は育休中で8月に復帰予定です。地域で見かけたら気軽に声をかけてください！



若月 正孝 (わかつき まさたか)

▶ ミッション：特産品栽培・PR支援
▶ 着任：令和5年7月

▶ メッセージ：協力隊として最後の年を迎えました。さるなし栽培はまだ学ぶことばかりですが、村内の皆さまには温かく支えていただき心より感謝しています。玉川村で過ごした3年間は、私にとってかけがえない宝物です。



塩澤 大地 (しおざわ だいち)

▶ ミッション：フリーミッション隊員
▶ 着任：令和6年4月

▶ メッセージ：郡山出身フリーミッション隊員の塩澤大地です。今年度は玉川大学との連携強化に特に力を入れたいと思います！また、卒隊後の定住や就農も見据え、幅広く活動していきますので今年もよろしくお願いいたします。



有光 七月 (ありみつ なつき)

▶ ミッション：公民館賑わい創出支援隊員
▶ 着任：令和6年2月

▶ メッセージ：福島に移住した高知県民、有光です。最終年度も「いとおかしな放課後公民館」を中心とした、こどもたちが楽しく学べる環境づくりに取り組みます！卒隊まで1年足らずですが、よろしくお願い致します。



PICK UP!
2025年度
「地域おこし隊だより」より

CHECK!

その他SNSも
精力的に更新中です



▲インスタグラム



▲フェイスブック

玉川村公式ホームページに
地域おこし協力隊ページを
開設しました。



地域おこし協力隊とは…

都市部から移住し、地域振興に貢献する取り組みです。地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の「地域おこし支援」や住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、地域への定住・定着を目指しています。現在、玉川村では総勢12名の地域おこし協力隊が活動しています。



桂田 良 (かつらだりょう)

▶ ミッション: 新産業チャレンジ支援隊員
▶ 着任: 令和7年10月

▶ メッセージ: 新産業で養蜂にチャレンジしています。養蜂未経験ですが交流と知識を深め、3年後に養蜂家として独り立ちできる準備を整えたいと思います。イベントにも積極的に参加していきますので、顔を覚えて頂ければ幸いです。



齋藤 智誇 (さいとうちこ)

▶ ミッション: 算数(数学)学習支援隊員
▶ 着任: 令和7年4月

▶ メッセージ: 算数(数学)の学習支援隊員、齋藤智誇です。昨年度は小学校・児童クラブ、夏休み中の学習支援でお世話になりました。1人でも多くの子が算数(数学)を好きになれるよう努めます!今年度もよろしく願い致します。



柴田 洸兵 (しばたこうへい)

▶ ミッション: 移動図書・文化活動支援隊員
▶ 着任: 令和7年10月

▶ メッセージ: 読書・文化活動推進活動をしている柴田です。昨年度は移動図書で村内を巡回すること、たまかわりレートークという村民インタビューの記事を毎月回覧で発行しております。今年度はより活動の幅を広げていきます。



須藤 昭彦 (すどうあきひこ)

▶ ミッション: フリーミッション隊員
▶ 着任: 令和7年5月

▶ メッセージ: みなさん、こんにちは!協力隊の須藤です。いつもお世話になっております!2年目となり、玉川村の農業や携わるみなさんをさらにPRし、玉川村を活性化していけるように頑張ります!よろしくお祈りします!



橋本 拓也 (はしもとたくや)

▶ ミッション: 提案型(フリーミッション)隊員
▶ 着任: 令和7年10月

▶ メッセージ: 文化的資料の調査及びリスト化を行っています。現在、村所有の考古資料の整理、リスト化と就業改善センター1階の展示リニューアルに取り組んでいます。今後、村内の文化財調査にも取り組む予定です。

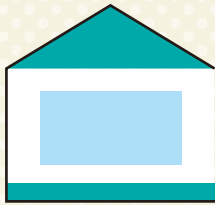


小菅 徹 (こすげとおる)

▶ ミッション: 美しい村づくり支援隊員
▶ 着任: 令和7年6月

▶ メッセージ: 隣の新潟からやってきました。この美しい玉川村が100年後も続きますように願いを込め、環境美化やごみ減量、リユース活動を進めています。取り急ぎ、村内のごみをコツコツと拾い続けます。





たまかわくらし サポートセンター 新体制発足!

センターの役割: トータルサポート窓口として「たまかわくらし(移住・定住)」に係る情報収集・発信、相談対応、イベント実施、受け皿整備等を行い、関係人口創出・拡大を目指し、移住希望者等をサポートするとともに、地域への参画(定住)を促進します。

地域プロジェクトマネージャー

- ・関係人口及び移住希望者の受入れから定着までの一体的支援
- ・行政・地域・民間を横断した連携体制の構築と情報基盤の整備
- ・交流から関係人口、移住へとつながる仕組みの設計・創出



たまかわくらしプロジェクト担当

佐藤 恵美

0歳と4歳の子育て中!
子育て環境に絡めた移住
相談等、お気軽にお声が
けください!



スポーツツーリズムプロジェクト担当

黒木 光治

玉川村に多くの人に来て
いただけるよう効果的な
仕組みを作っていきます!

移住コーディネーター

- ・オーダーメイド移住体験、現地案内
- ・空き家調査→空き家空き地バンクの利活用促進
- ・しごとを通じた関係人口創出、しごと相談の入口
- ・地域事業者へのヒアリング調査→副業の創出 など



『くらし』関連事業担当

田中 瑞穂

玉川村移住コーディネ
ーターとして4年目に突入
しました。さらになんば
ります!



『しごと』関連事業担当

伊藤 泰助

元幼稚園の先生!
1人ひとりに寄り添う支
援を大切にします。

集落支援員

- ・村内各地域の実情調査、住民へのヒアリング
- ・地域の課題解決に向けた取り組みのモデルケース創出
- ・農業体験サポート など



『西部地区』担当

溝井 浩一

地域の課題解決に向け行
政区と連携し対話を通じ
てサポートしてまいります。



『東部地区』担当

大和田 宏

主に須釜地区を担当しま
すので、お気軽にご用命
下さい。よろしくお願
いします。

移住希望者

情報収集

→ 地方移住に興味がある
地域情報を収集している

移住相談

→ 暮らしのイメージを膨らます段階

現地体験

→ 暮らしのイメージを具体化し体感
移住後のミスマッチを予防

運営体制

センター長

地域プロジェクトマネージャー

移住コーディネーター

集落支援員

地域おこし協力隊

応援サポーター

移住者をサポートする 地域団体や事業者

地域コミュニティー

まちづくり研究会、育児サークル など
・交流会、地域コミュニティーへの参画サポート

関係団体

行政区、地域活動団体、商工会、社会福祉協議会、ハローワーク など
・各種補助制度の活用、移住者に対する専門的サポート

地域の事業者

JA、認定農業者協議会、各種農業部会 など
・デュアル農家の育成支援業務、農業施設の承継支援
宿泊事業者やアクティビティ提供事業者 など
・観光からの関係性深化
サテライトオフィス入居者 など
・地域イベントへの出展、参加

くらし

たまかわくらし体験住宅事業
プレステイたまかわ事業

移住・二地域居住の推進



旧教員住宅を活用したお試し住宅

空き家利活用の促進



空き家を活用した滞在施設実証事業

しごと

たまかわくらし
ワークスタイルサポート事業

農業の新たな可能性



農ワーケーション／デュアル農家

地域課題のしごと化



一人多役「福業たまかわ」創出事業

コミュニティ

コミュニティ形成への支援
地域課題調査

農村RMO構築への支援



農村空間管理／地域資源の活用

地域コミュニティと連携



行政区と関係構築／活動組織の体制強化

お問い合わせ
(すがまプラザ交流センター内)

メール：tamakawakurashi@vill.tamakawa.fukushima.jp
電話：090-5581-3897





江戸時代から 受け継がれてきた 伝統の舞

～南須釜の念仏踊り～

4月3日、南須釜の東福寺で春の大寺薬師祭が行われました。境内では、村内の小学生以下の少女による伝統の念仏踊りが奉納されました。

色鮮やかな衣装を身にまとった少女達の舞に、本格的な春の訪れを感じながら、会場は華やかな雰囲気になりました。



福島民報教育福祉事業団 奨励金交付を報告

県内で活動している文化団体等に贈られる、福島民報教育福祉事業団奨励金に南須釜念仏踊り保存会（小原安春会長）が選考され、須釜村長に報告しました。

小原会長は「ボランティア団体になるため、奨励金をいただけたことは大変嬉しい。今後も活動を続けて伝統を受け継いでいきたい」と喜びを報告してくださりました。



目録を手にする小原さん(中央)、阿部さん(右)

令和
8年度

行政区役員が決まりました

令和8年度の行政区長と各種団体等の代表者が決まりました。

第1回区長会が4月10日、マーヴェラス末広で開かれ、須釜村長から11名の各行政区長に委嘱状が交付されました。

区長会長に小林一雄さん(竜崎)、副会長に林芳子さん(南須釜)、社会教育委員に関根仁一さん(小高)が選出されました。行政区長と各種団体等の代表者は、以下のとおりです。

また、村老人クラブ連合会長に、草野亀雄さん(岩法寺)が、引き続き選出されています。

<p>川辺区 304戸</p>  <p>区長：須藤 隆</p>  <p>消防分団長 吉田 一樹</p> <p>副区長 矢吹 広良</p> <p>老人クラブ会長 矢部 常政</p>	<p>蒜生区 115戸</p>  <p>区長：有賀 和浩</p>  <p>消防分団長 関根 悠平</p> <p>副区長 車田 雅一</p>	<p>小高区 261戸</p>  <p>区長：関根 仁一</p>  <p>消防分団長 湯澤 健太</p> <p>副区長 本田 吉和</p> <p>老人クラブ会長 須藤 安昭</p>
<p>中区 166戸</p>  <p>区長：岡部 康利</p>  <p>消防分団長 小針 真</p> <p>副区長 岩谷 啓昭</p> <p>老人クラブ会長 添田 亀明</p>	<p>岩法寺区 217戸</p>  <p>区長：飯村 正明</p>  <p>消防分団長 吉田 直樹</p> <p>副区長 大竹 和久</p> <p>老人クラブ会長 草野 亀雄</p>	<p>竜崎区 163戸</p>  <p>区長：小林 一雄</p>  <p>消防分団長 小林 正也</p> <p>副区長 小林 裕司</p> <p>老人クラブ会長 小林 正</p>
<p>南須釜区 225戸</p>  <p>区長：林 芳子</p>  <p>消防分団長 塩澤 寛也</p> <p>副区長 大木 孝行</p> <p>老人クラブ会長 飯島 三郎</p>	<p>北須釜区 125戸</p>  <p>区長：瀬谷 喜一</p>  <p>消防分団長 草野 圭祐</p> <p>副区長 草野 直一</p> <p>老人クラブ会長 渡邊 一雄</p>	<p>吉区 65戸</p>  <p>区長：大和田 尚</p>  <p>消防分団長 大和田 新</p> <p>副区長 須釜 信一</p>
<p>山小屋区 33戸</p>  <p>区長：我妻 利夫</p>  <p>消防分団長 石森 達也</p> <p>副区長 橋本 仁</p> <p>老人クラブ会長 石森 藤男</p>	<p>四辻新田区 43戸</p>  <p>区長：渡邊 秋男</p>  <p>消防分団長 石井 健一</p> <p>副区長 榊枝 定夫</p> <p>老人クラブ会長 大和田 宏</p>	<p>○青井沢上組長 太田 和子 6戸</p> <p>○青井沢下組長 二瓶 富次 6戸</p> <p>○河平組長 眞野目一久 7戸</p>

各地区の戸数は4月1日現在



凍霜害を防ぐための対策を！

防霜対策本部を設置

3月19日、須釜村長を本部長とする「玉川村防霜対策本部」を役場に設置しました。同対策本部は、農作物の凍霜害を未然に防ぐとともに、被害を最小限に食い止めるため、霜注意報が発令された際には、防災行政無線などで農家に注意を喚起します。

設置の期間は、3月19日から5月31日までとなります。



役場玄関前に看板を掲げる須釜村長(右)と小針産業振興課長(左)

各行政区長に感謝状

令和7年度区長会

3月25日、マーヴェラス末広で令和7年度最後の区長会が開催され、須釜村長から各行政区長へ感謝状が一人ひとりに手渡されました。

地域のまとめ役として住民のためにご尽力いただいた皆さんに、心より感謝申し上げます。一年間、大変お世話になりました。



感謝状を手にする各行政区長

新たな農業の担い手が誕生

農業経営改善計画認定書交付式

3月25日、役場で農業経営改善計画認定書交付式が行われ、小林利彦さん(竜崎)に須釜村長から認定書が交付されました。

小林さんは、「米作りを中心にスマート農業を取り入れながら、品質向上と規模拡大に取り組み、安定した農業経営を目指したい」と意欲を語りました。



認定農業者となった小林さん(右)

統計功労者へ感謝状伝達

石川地方統計協会感謝状伝達

3月30日、役場で石川地方統計協会統計功労者の感謝状伝達式が行われ、須釜村長より有賀徳夫さん(吉)に感謝状が手渡されました。有賀さんは、国勢調査を4回、農林業センサスを1回調査員として従事し、地域の実態把握と行政施策の推進に貢献された功績が称えられました。



感謝状を手にする有賀さん(右)



「特設人権相談所」を開設します

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、啓発活動や特設人権相談所を開設します。

村では人権に関する困りごとや悩みごとの相談を受け付ける特設人権相談所を開設します。秘密は堅く守られます。困りごとや悩みごとがある方は、この機会にお気軽にご相談ください。

日 6月3日(水)
午前10時から午後3時
場 役場北庁舎会議室
料 無料
問 住民課住民係
☎57-4624

人権の日に限らず悩み事などは次のダイヤルにお電話ください。

●「みんなの人権110番」
0570-0003-110
●「子どもの人権110番」

6・7月のお知らせやイベントをご案内します。

《マークの見方》

- 日** 日時 **場** 場所・会場
- 内** 内容 **対** 対象
- 定** 定員 **申** 申込方法
- 料** 費用 **問** お問い合わせ
- 他** その他

●「女性の人権ホットライン」
0120-0007-110
0570-070-810

しあわせ金婚夫婦表彰の受付をします

結婚して50年、めでたく金婚式を迎えるご夫婦を表彰します。

表彰の対象となるご夫婦は、昭和51年に結婚された夫婦もしくは、それ以前に結婚し、表彰を受けていない夫婦となります。

表彰は自己申告制となりますので、左記により申告してください。

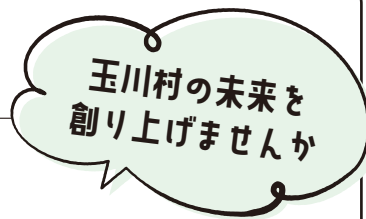
申 玉川村老人クラブ連合会事務局(玉川村社会福祉協議会内)
受付期間 令和8年6月下旬まで

問 玉川村老人クラブ連合会事務局(玉川村社会福祉協議会内)
☎57-4410

玉川村職員(大学卒程度)を募集

令和9年度の玉川村職員(大学卒程度)の採用候補者試験を次のとおり実施します。

- 試験職種** 行政職
- 採用予定人員** 若干名
- 受験資格(学歴は問いません)** 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人
- 試験期日** 令和8年7月12日(日)
- 試験場所** 福島大学(福島市金谷川1番地)
- 試験方法** ■第1次試験 教養試験・適性検査
■第2次試験 (第1次試験合格者)面接・小論文等
- 申込用紙の請求** 役場総務課で交付します。
- 申込の受付期間** 令和8年5月13日(水)から令和8年6月12日(金)まで
郵便の場合は、6月10日(水)までの消印のあるものに限ります。
- 提出先** 総務課
- 問い合わせ先** 総務課総務係 ☎57-4621



地域おこし 協力隊だより



おこし隊としての任期も残り一年を切り、本格的に次なる進路を考える時期も近づいている。公民館を拠点に活動する中で、たまかわ元気スポーツクラブと出会い、バレーボールの指導に携わることができるようになったのは、自身の可能性を広げる大きな出来事だった。昔から日常的にバレーボールを通して、様々な人々と関係づくりをしてきた自分にとって、移住したこの環境でも地域の人々や子どもたちとこうした形でふれ合うことできてとても充実している。

現在では、主に玉川村での部活動地域展開におけるバレーボールの普及に尽力する中、多くのやりがいと声援をいただいている。卒業後も継続できる基盤をしっかりと構築していきたい。

公民館賑わい創出支援隊員 有光七月



令和8年度公民館学習講座

新規事業

健康麻雀教室

こども英会話教室

浴衣着付け・メイク教室

法話・座禅教室

水墨画教室

今年もやります!
人気講座継続♪

- ◆高齢者学級
- ◆ダンス教室
- ◆親子スキー・スノーボード教室
- ◆親子水郡線教室
- ◆カヌー教室
- ◆DIY教室
- ◆大人の美術館見学
- ◆男の講座

※開催日時等については回覧にてお知らせいたします。
※予定が変更になる場合があります。予めご了承ください。

公民館だより

玉川村公民館

☎574632



イベントのご案内

水辺のフェスティバル

開催します!

協会では5月9日、10日の2日間にわたり「乙な駅たまかわ」施設内及び駐車場において、「水辺フェスティバル」を開催いたします。

凍頂烏龍茶のお茶入れ体験やアクセサリーのハンドメイド体験、その他、楽しいイベントを準備して皆さんのご来場をお待ちしております。

日程：5月9日(土)～5月10日(日)

10時～16時

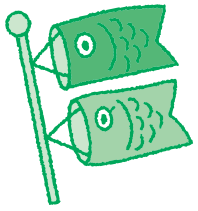
会場：乙な駅たまかわ



観光物産だより

玉川村観光物産協会 ☎577230





保健センターでの取組や健康に関する様々な情報を発信!



ほけんだより



☎保健センター ☎37-1024

玉川村不妊治療費等助成及び 生殖補助医療交通費支援事業のお知らせ

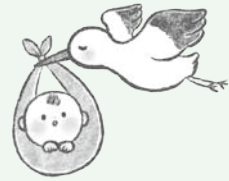
玉川村不妊治療費等助成事業

不妊治療及び不妊症検査を行うご夫婦の経済的負担軽減を図るため、治療費等の一部を助成します。

1. 対象者

次の要件をすべて満たす方

- (1) 夫婦ともに又は夫婦のいずれか一方が玉川村に住所を有すること
- (2) 治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満である夫婦
- (3) 村税などの滞納がない夫婦
- (4) 夫婦ともに又は夫婦のいずれか一方が他市町村から不妊治療費の助成を受けていないこと



2. 対象治療及び検査内容

- (1) 一般不妊治療: タイミング法や人工授精など
- (2) 生殖補助医療: 体外受精や顕微授精など
- (3) 不妊症検査: 血液検査や超音波検査、精液検査など

上記の治療及び検査に要した費用(保険診療・保険診療外問わず)のうち他の助成金等を差し引いた額を対象とします。

※福島県では不妊治療支援事業として不妊治療及び不妊症検査の助成を行っております。福島県不妊治療支援事業により助成を受ける場合は、県事業を利用した後に玉川村不妊治療費等助成の申請をしてください。

3. 助成額

1回の治療につき 上限20万円

4. 助成回数

治療期間初日における妻の年齢が40歳未満であるとき.....通算6回まで
40歳以上43歳未満であるとき.....通算3回まで

5. 申請について

治療終了後1年以内に玉川村こども家庭センター(保健センター内)に申請してください。

玉川村生殖補助医療交通費支援事業

遠方で生殖補助医療(体外受精及び顕微授精)を受ける際の交通費を「1回の治療」において最大8回助成します。

1. 対象者

次の要件をすべて満たす方が対象です。

- (1) 玉川村に住所を有し、令和7年4月1日以降に生殖補助医療を受けている方
- (2) 住所地から医療機関までおおむね60分以上の移動時間を要する方
- (3) 他の市町村から交通費の助成を受けていない方

2. 助成内容

(1) 助成額

夫婦の住所地から生殖補助医療(体外受精及び顕微授精)を受けた医療機関までの移動に要した費用(往復分)について別表の医療機関所在地の通院1回あたりの基準額に通院回数を乗じた額を助成します。

医療機関所在地	福島市・会津若松市・栃木県	いわき市	宮城県・山形県・新潟県	茨城県	東京都・その他
通院1回あたりの基準額	1,000円	2,000円	3,000円	5,000円	6,000円

(2) 助成回数

「1回の治療」(*)につき上限8回

※「1回の治療」とは、採卵準備のための「薬剤投与」の開始から「妊娠の確認」等に至るまでの生殖補助医療の一連の過程を言います。

3. 申請について

治療終了後1年以内に玉川村こども家庭センター(保健センター内)に申請してください。

▶詳しくは保健センターへお問い合わせください

職員の人事異動

職員人事異動が、4月1日付で発令されました。異動のあった職員は次のとおりです。【内は旧所属・職名です。】

総務課

▼課長【地域整備課課長】

小針 武彦

▼課長補佐兼行政経営係長【企画政策課課長補佐兼企画調整係長兼地域創生係長】

田村 伸也

▼財政係長兼管財係長【産業振興課主査】

大木 元

▼副主査【産業振興課副主査】

大野ひかり

▼総務課付主幹【社会福祉協議会派遣】
▼総務課付主幹【社会福祉協議会派遣】
▼役職定年特例

吉田 貴子

企画政策課

▼課長兼事業調整監【企画政策課課長】

添田 孝則

▼企画調整係長兼地域創生係長
▼総務課財政係長兼管財係長

須藤 泰

住民課

▼須釜行政センター係長【公民館係長】

大竹絵美子

▼主査【健康福祉課主査】

石山 香

税務課

▼副主査【教育委員会副主査】

曲山有佳里

産業振興課

▼主任主査兼農林土木係長【地域整備課主任主査兼建設係長】

大竹 一誠

▼主事【健康福祉課主事】

箭内 銀河

▼主事【税務課主事】

神尾 健斗

地域整備課

▼課長【地域整備課主幹兼課長補佐兼上水道係長】

塩澤 賢一

▼課長補佐兼下水道係長【地域整備課主任主査兼下水道係長兼管理係長】

石山 直裕

▼上水道係長【遊水地対策室係長】

大和田宏樹

▼建設係長兼管理係長【地域整備課主査】

小林 安貴

▼主事【住民課主事】

佐藤 賢司

遊水地対策室

▼総務課付参事兼遊水地対策室室長【総務課課長】
▼役職定年特例

塩田 敦

▼主事【公民館主事】

柳沼 輝

教育委員会

▼主事【総務課主事】
▼議会事務局
▼併任

酒井 香乃

公民館

▼館長兼係長【公民館館長】

高林 浅輝

▼主事【住民課主事】

関根 和樹

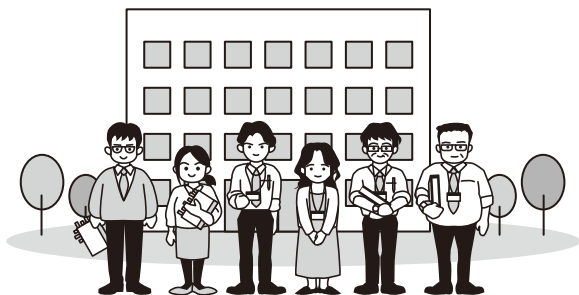
退職

▼溝井 浩一

▼遊水地対策室室長

▼高久 雄生

▼企画政策課主事



はやかわ こうせい
早川 航世
■公民館主事



まがりやま かな
曲山 佳那
■健康福祉課主事



おやけ ゆい
小宅 柚衣
■企画政策課主事



こばやし ともみ
小林 智美
■健康福祉課主査兼保健師

私たち
新採用職員です
どうぞよろしくお願いします。

令和8年4月よりこども誰でも通園制度スタート

こども誰でも通園制度は、こども園等に通っていないお子さんを対象に、月10時間の範囲内で、保護者の就労要件等を問わず、こども園等に通園できる制度です。

利用を希望される場合は事前に「こども誰でも通園制度総合支援システム」を通じて、乳児等支援給付認定の申請を行う必要があります。



対象児童

現在こども園・保育所・幼稚園等に通っていない0歳6か月～満3歳未満（3歳の誕生日の前々日まで）のお子さん

実施予定施設

認定こども園たまかわクックの森

開園日・保育時間等

【開園日】月曜日から金曜日までの平日

【保育時間】午前9時から午前11時

【利用料】1時間あたり300円

【定員】3名（1時間あたりの受け入れ可能最大人数）

詳細は、村ホームページをご覧ください。

☎ 教育委員会 ☎57-4633



森林の土地の所有者届出書について

森林の土地の所有者となった方は、所有者となった日から90日以内に村への届出が必要です。また、**令和8年4月から、届出書の様式が改正され、所有者となった方の国籍等を新たに記載**していただくことになりました。

概要については、下記の二次元コードから林野庁のパンフレットをご確認ください。

●届出対象者

個人、法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外です。

●届出の対象となる土地

都道府県が策定する地域森林計画の対象となっている森林（5条森林）です。取得した土地が森林の状態となっている場合には、届出の対象となる可能性が高いのでご注意ください。

※制度の詳細については、林野庁HP
(<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/todokede/>)
もしくは、産業振興課までお問い合わせください。

林野庁HP▶
森林の土地の所有者届出制度の概要



☎ 産業振興課 ☎57-4627

令和8年経済センサス - 活動調査にご協力ください

令和8年6月1日を調査期日として、令和8年経済センサス - 活動調査を実施します。

経済センサス - 活動調査は、**工場や個人事務所などを含む全国すべての事業所・企業を対象として5年に1度実施される重要な統計調査**です。

調査結果は、国や地方公共団体における行政施策の立案や、民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として幅広く活用されます。

詳しくは、キャンペーンサイトをご覧ください。

☎ 総務課 ☎57-3101



経済センサス
活動調査

経済の信頼調査

令和8年6月1日

4月～5月にかけて調査票をお届けします。

回答はインターネットがおすすめです。

https://www.e-census2026.go.jp/

経済センサス2026

SUSTAINABLE GOALS

全国すべての事業所・企業が対象です。

災害対応、交流の拠点に

玉川ふるさと館改修オープン!

たまかわ文化体育館内の「玉川ふるさと館」が改修され、3月27日にお披露目会が行われました。通常時は、誰でも休憩することができ、会議や勉強、交流等の行える多目的スペースとして使用し、災害時は避難場所として使用できます。

また、村民ランドトイレも移動可能な災害トイレとして改修しました。



クックちゃん文庫から お知らせ

★今月の新着オススメ本 【クックちゃん文庫(公民館内) ☎57-4632】

カフェの帰り道 嶋津 輝 著 東京創元社刊

東京・上野の片隅にある、あまり流行っていない「カフェ西行」。食堂や喫茶も兼ねた近隣住民の憩いの場には、客をもてなす個性豊かな女給がいた。竹久夢二風の化粧で注目を集めるタイ子、小説修業が上手いかず焦るセイ、嘘つきだが面倒見のいい美登里を、大胆な嘘で驚かせる年上の新米・園子。彼女たちは「西行」で朗らかに働き、それぞれの道を見つけて去って行った。大正から昭和にかけて、女給として働いた「百年前のわたしたちの物語」。



青天 若林 正恭 著 文藝春秋刊

総大三高の「アリ」こと中村昴が所属するアメフト部は、万年2回戦どまり。相手校の練習を隠し撮りして迎えた高3の引退大会では、強豪・遼西学園に打ち破れた。引退後、みなが受験に向かうなか、勉強にも気持ちが入らず、不良になる覚悟もないまま宙ぶらりんの日々を過ごす。自分自身の不甲斐なさにもがき続けるなかで、アリは再びアメフトと向き合う決意を固める。青春の苦みと悦びに満ちた、著者渾身の初小説。



天国での暮らしはどうか 中山有香里 著 KADOKAWA刊

SNSで人気を博している「天国シリーズ」がついに単行本化!あの子はどこにいったんだろう。案外近くにいるのだろうか。そこがどこであっても、あの子のいる場所がどうかあたたかく優しい場所でありますように。現役看護師・イラストレーターの中山有香里が描くペットや人間たちの「その後」の物語。描き下ろしはもうひとつの視点で描いたAnother Storyを収録。



憤怒の人 母・佐藤愛子のカケラ 杉山 響子 著 小学館刊

185万部突破ベストセラー『九十歳。何がめでたい』の作家・佐藤愛子さん。「憤怒の人」「怒りの佐藤」と呼ばれた愛子センセイの娘で、一つ屋根の下に長く暮らす杉山響子さんが、現在102歳となり、衰え記憶を失っていく母の今と、自身の記憶の中にある母との濃密な思い出を、愛情と哀切たっぷりに綴った傑作エッセイ集の誕生。



おくやみ申し上げます (3月1日～3月31日届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
川 辺	小 針 善 栄	善 栄
蒜 生	溝 井 さち子	光 男
竜 崎	大和田 三 郎	三 郎
南須釜	國 井 初 代	孝 一
北須釜	高 原 豊 勝	豊 勝

寄付ありがとうございます

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
(村社会福祉協議会：3月1日～3月31日受領分)

竜 崎 大和田ハルエ様 北須釜 高原和美様
南須釜 國 井 孝 一様

4月1日現在の村のようす

【住民基本台帳登録人口・世帯数】(前月比)

世帯数	2,206 戸	(- 1 戸)
人 口	5,887 人	(- 16 人)
男	2,951 人	(- 8 人)
女	2,936 人	(- 8 人)

※住民基本台帳登録人口は住民基本台帳に登録された人口であり、直近の国勢調査人口を基本に算出した現住人口とは差があります。

デジタル 保健室

プロフェッショナルエフェクトの デジタル通信

玉川村の地域活性化起業人として活動している平山です。毎日の血圧や体重をノートに書くのが面倒になっていませんか？スマホなら数字を入れるだけで自動でグラフになります。診察時に先生に見せるのもスムーズ。「音声入力」を使えば、話しかけるだけで記録ができます。デジタル保健室では健康管理のサポートもします！



5月のオープン情報

5月19日(火)～29日(金) 平日 12:00～15:00
玉川村小高字北畷 49-2

今月の表紙

4月9日、クックの森の園児が金毘羅桜(中)でお花見を楽しみました。小針竹千代さんが恐竜の着ぐるみで出迎え、園児たちは大喜び。満開の桜の下で元気に遊び、春のひとときを満喫しました。



～郷土の歴史を未来へ～ 貴重な土器を寄贈いただきました

溝井ヨシ子さん(小高)より、本村へ貴重な土器5点が寄贈されました。

福島県文化財センター白河館・まほろんで調査後、村内公共施設で展示や子どもたちの郷土学習教材として活用させていただきます。



問教育委員会 ☎57-4633

ボートピア玉川の売上の一部は 村事業に活用しています!

本村と施行者との間で締結した行政協定に基づき、ボートピア玉川における勝舟投票券売上額の1%に相当する額が『環境整備協力費』として本村に支払われています。

この環境整備協力費は、教育の充実や村内の環境整備などに活用されます。

●環境整備協力費の状況(直近5か年)

年度	売 上 額	環境整備協力費
R7	2,340,187,800円	23,401,878円
R6	2,370,009,500円	23,700,095円
R5	2,300,475,000円	23,004,750円
R4	2,505,725,700円	25,057,257円
R3	2,956,565,100円	29,565,651円

文芸 literature

さるなし俳句会四月句会吟詠
 独り言風がさらえし花の散る 由記
 千年の幹の太さや花盛り 春恵
 早朝の風呂に先客花一片 ひとひら 公
 春風と共に乗り込む汽車の旅 仁美
 満開の社の門の桜かな 八重



日	月	火	水	木	金	土
	1 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	2 ●(元)バドミントン (19:00 文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00 文体) 燃えるゴミ	3 ●(元)レクダンス教室 (13:00 就改) ●(元)げんきすず (16:30 文体) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	4 ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体) 燃えるゴミ	5 ●6〜7か月児健診 (13:15 保セ) ●1歳バースデー健診 (13:15 保セ) ●(元)3Bたいそう教室 (9:30 文体)	6
7 (休医)あつみ内科医院 (玉川村)	8 ●1歳6か月児健診 (13:00 保セ) ●5歳児健診 (13:00 保セ) ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	9 ●(元)フラダンス教室 (9:30 就改) ●(元)ランニング教室 (18:30 すぱーく) ●(元)バドミントン (19:00 文体) ●(元)フットサル教室 (19:00 プラザ) 燃えるゴミ	10 延長窓口 (〜19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	11 ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体) ●(元)げんきUP教室 (13:30 文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00 文体) 燃えるゴミ	12 ●(元)プール教室 (13:30 矢吹温水プール) 燃えるゴミ	13
14 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	15 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	16 ●(元)バドミントン (19:00 文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00 文体) 燃えるゴミ	17 ●(元)レクダンス教室 (13:00 就改) ●(元)げんきすず (16:30 文体) 資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	18 ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体) 燃えるゴミ	19 ●(元)3Bたいそう教室 (9:30 文体) 燃えるゴミ	20
21 (休医)ひらた中央病院 (平田村)	22 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	23 ●(元)フラダンス教室 (9:30 就改) ●(元)ランニング教室 (18:30 すぱーく) ●(元)バドミントン (19:00 文体) ●(元)フットサル教室 (19:00 プラザ) 燃えるゴミ	24 ●3〜4か月児健診 (13:00 公立岩瀬病院) 延長窓口 (〜19:00) 資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	25 ●(元)ラージボール卓球 (9:30 文体) ●(元)げんきUP教室 (13:30 文体) ●(元)トレーニング教室 (19:00 文体) 燃えるゴミ	26 ●(元)プール教室 (13:30 矢吹温水プール) 燃えるゴミ	27
28 (休医)大竹眼科医院 (石川町)	29 ●クックちゃん文庫休館日 ●体育施設定期休場日	30 ●(元)バドミントン (19:00 文体) ●(元)ヨガ教室 (19:00 文体) 燃えるゴミ	●休日当番医の診療時間は、午前8:30〜午後4:30までとなっています。 ※須賀川地区の在宅当番医は、須賀川市保健センター内の休日夜間急病診療所で診察しています。 ☎0248-76-2980 須賀川市諏訪町67-1	◆玉川村虐待防止センター専用ダイヤル ☎080-5220-4623 ※毎日24時間体制で虐待にかかわる通報(連絡)や相談を受け付けています。	粗大ゴミ 申込・収集 申込先 きら5クリーンセンター TEL 26-7500 FAX 26-7800	玉川村防災アプリで 防災行政無線の放送内容を確認できます。詳しくは村公式HPをご覧ください。

※予定は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

- (休医)・休日当番医 / ●(元)・元気スポーツクラブ / ●文体・文化体育館 / ●クラブ・文化体育館クラブハウス / ●保セ・保健センター / ●健た・健康の駅たまかわ
- 村グ・村民ランド / ●就改・就業改善センター / ●ドーム・クックドーム / ●すぱーく・すぱーく玉川 / ●プラザ・すまプラザ交流センター

入学おめでとう！百年以上続く伝統

川辺子ども育成会による「旗持ち登校」

今年も子どもたちの健やかな成長と通学中の安全を願って、玉川村川辺地区の伝統行事「旗持ち登校」が4月6日に行われました。入学式の朝、川辺八幡神社へ参拝してから小学校へ登校する「旗持ち登校」は形を変えながら明治39年4月から100年以上続いています。

